



笑顔きらきら
登米のくらし
協働のまち
づくり

浅水ふれあいセンター
浅水コミュニティ
運営協議会

「オレンジカフェ開催」
地域の高齢者がカフェをしながら
気軽に相談する機会を設けている。

自ら輝く地域に向けて 地域主体のまちづくり活動

市民活動団体の孫の手に 細やかな支援を心掛けています

「とめ市民活動プラザ」は、市内の市民活動団体などの活動支援を目的に、2012年にオープンしました。

支援の内容は①市民活動団体運営などについて、専門家による月1回の無料相談会の実施②各団体の取り組み状況や各種講習会などの助成金情報を紹介③団体間の連携や情報交換を目的にした交流会開催など、市民皆さんが、より生き生きと活動できるようお手伝いをしていますので、気軽にお越しください。



浅水コミュニティ
運営協議会のみなさん



常に事業を見直し
実施しています



「地域のことは地域で」「自立した地域づくりを實踐」
より良いまちに向けて、市民と行政がともに課題に向き合い、それぞれの役割の中で責任を果たしていく「協働のまちづくり」に合併当初から取り組んできています。
浅水コミュニティ運営協議会は2005年から、浅水ふれあいセンター（公民館）を自主運営、管理しています。浅水地区は、1971年にモデルコミュニティ地区の宮城県第1号指定を受けるなど、古くから自発的なコミュニティ活動を展開しています。
実施事業は前例踏襲せず、新しい企画や工夫を盛り込み「常に「また参加したい」と思われる事業を心掛けています」と話す及川豊二センター長。地域の維持、活性化

に向けた事業の開催や地域の課題解決にも積極的に取り組んでいます。一例として、災害時の安否確認用の「緊急時・連絡通報カード」を毎戸へ配布するなど、「地域の課題は地域で解決」を合言葉に、自立した地域づくりを實踐しています。



笑顔きらきら
登米のくらし
シティプロ
モーション

魅力発掘、ワークショップ

高校生から大人までが参加。市内の食・自然・文化や歴史など豊富な地域資源を掘り起こす。掘り起こした書類がもととなり、キャッチコピーが生まれた。

登米市の魅力と価値を 官民一体で発掘・発信

登米市の魅力や移住 定住支援情報を随時更新

シティプロモーションの取り組みは、専用ホームページやテレビなどのマスメディアと連携し、全国に向けて情報発信しています。

専用ホームページでは、登米市の魅力、情報やPR動画などを紹介。また、移住・定住に関する各種支援情報を掲載しています。随時、最新の情報に更新していますのでご覧ください。

URL <http://tome-pr.jp>



市民と共にまちをPRし
人口の増加に取り組む
登米市では、移住・定住の促進や交流人口の増加に向けて、市のイメージ、知名度を向上させる「シティプロモーション」に取り組んでいます。これらの取り組みについては、高校生から大人までが参加した「魅力発掘ワークショップ」を開催。ここでのアイデアから、登米市キャッチコピー「うまし、たくまし、登米市」とロゴマークが生まれました。また、市内の名所を舞台にPR動画を制作。こちらにも多くの市民がエキストラとして参加し、官民体となったPR活動に取り組んでいます。
移住・定住の促進に当たっては、住宅取得に係る助成や移住体験など、各種支援体

登米市PR
動画が見れます！
スマホをかざすと動画が流れます！

※使い方は2ページでご確認ください。



「GO! Hatto
登米無双」
好評です！



制を整備。さまざまなニーズに対応するため、住まいや働く場の確保、子育て等の支援に取り組んでいます。
今後も、「あふれる笑顔豊かな自然 住みたいまちとめ」の実現に向けて、官民一体となった取り組みを続けていきます。



動画に出演した
八乙女 百合さん